

# 令和5年度 評価規準

学校名: 江戸川区立松江第五中学校

| 教科                     | 総合的な学習の時間 |   | 学年  | 第2学年                                       |  |  |
|------------------------|-----------|---|---|--|--|--|
| 単元名                    | 時数        | 単元の到達目標(小単元のねらい)                                  | 単元のまとまりの評価規準  |  |  |  |
|                        |           |   | 知識・技能   | 思考・判断・表現                                   | 主体的に学習に取り組む態度  |  |
| ・共同作業を通して、他者との協力関係を築く。 | 10        | ・様々な学校行事やクラス活動を通じて、他者との協力関係を築き、目標達成を目指す。          | ・各種データや資料を活用して、目標の達成に結びつける。                           | ・様々な意見を集約し、集団として前向きに活動を続けることができる。          | ・他者の意見を尊重しつつ、自らの意見を表現することができる。                                       |  |
| ・自然を感じよう               | 10        | ・移動教室を含む体験学習を通して、自然環境に触れ、自分たちの暮らす地域について考え直す機会を作る。 | ・訪問する地域についての自然環境に関する情報を収集し、自分たちの地域との違いについて、気づくことができる。 | ・収集した情報を目的に合わせて分類したり、分かりやすく伝える工夫をすることができる。 | ・達成する目的に応じて自分自身の考えをまとめ相手にわかりやすく伝えようとしている。                            |  |
| ・働くことを考えよう             | 15        | ・実際に働く人と出会いながら自分で考えた働くことの意味との違いを探究することができる。       | ・将来の職業をイメージし、職場を選択し、職場体験を通して記録したことを整理し、まとめることができる。    | ・実際に職場体験を行い、体験から得た情報や感想をレポートにまとめることができる。   | ・再び将来の職業についてイメージし、今後どのような社会人になりたいか、どのように生きていきたいかという自分の考えを発表することができる。 |  |